南アルプス市市之瀬台地周辺ルート

㊸妙了寺
「裏身延」とも呼ばれる日蓮宗のお寺。経堂や輪蔵が南アルプス市指定文化財。春は桜が咲き誇る。

㊷長田口遺跡
縄文時代から古墳時代にかけての集落跡。黒曜石の原石は縄文時代に長野県から持ち込まれた。日本遺産構成文化財。大きくて見ごたえがある。弥生時代の割った鏡に穴をあけたペンダントも見つかった。【所】【展】考古博・伝承館

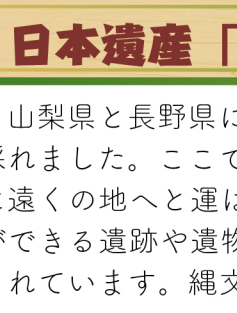
㊹椿城跡（上野城跡）
甲斐源氏の一族である小笠原長清の孫盛長が築いたとされる。武田信玄の母大井夫人ゆかりの地で、一族の供養塔もある。土塁の跡が残る。縄文時代の遺跡でもあり、足元には黒曜石のカケラが落ちている。南アルプス市史跡。

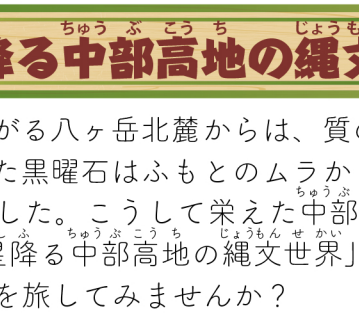
㊺上ノ東古墳
墳丘はわかりにくいが、じっと目をこらしていると古墳が見えてくる。ヒスイの勾玉が発見された。【所】【展】伝承館

㊻物見塚

㊹椿城跡の五輪塔群

㊷長田口遺跡の破鏡ペンダント


㊺上ノ東古墳のヒスイ勾玉


㊸妙了寺

ゆっくり歩くと４時間
坂の上り下りも多い
水筒をしっかり持って

日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」

山梨県と長野県にまたがる八ヶ岳北麓からは、質のよい黒曜石が採れました。ここで採れた黒曜石はふもとのムラからムラへ、さらに遠くの地へと運ばれました。こうして栄えた中部高地の様子を知ることができる遺跡や遺物が「星降る中部高地の縄文世界」として日本遺産に認定されています。縄文世界を旅してみませんか？

勝

眺めがい
ができます。
今回は数
1位 梅
1位 わ
1位 六
1位 中
1位 加